

下村寅太郎 ヒメツグ 哲學者、文學博士。明治二十五年八月十七日京都  
生れ、(平成七年一月二十一日没)(一九二一九年)。大正十五年京都帝國大  
學文學部哲學科卒。昭和二十年東京文理科大学教授、二十四年東京教  
育大學教授兼圖書館長、のち學習院大學教授。四十六年「ルネッサン  
ス」の芸術家「いよいよ日本學」刊賞受賞。

譯著書、ズインデルズント著「法則の概念(い)いこ」(譯、昭和二年  
十一月二十日岩波書店「哲學論叢」)、カッシェル著「カントと近代  
の數學」(譯、昭和二年十一月二十日岩波書店「哲學論叢」)、可近  
代の超克―知約協力會議』(合著、昭和十八年七月二十日創元社)、

『無限論の形成と構造』(昭和十九年二月二十日弘文堂書房)、可ヒ  
ュータニズムと諸文化』(合著・みすず書房編集部編、昭和二十二年  
二月十五日みすず書房「ヒュータニズム論」)、可西田幾多郎(その  
人と學)』(合著、昭和二十二年十月二十五日大東出版社)、可西田

寸心先生片影』(合著・高山岩舟  
島谷俊二編、昭和二十四年一月十五日愛知・  
黎明書房)、可二十世紀思想の展望』(合著・小石川書房編集部編、

昭和二十四年一月二十五日、再刊、二十六年二月十日小石川書房)、

『精神史の一隅』(昭和二十四年八月十五日弘文堂)、可西田哲學ノ

の道』(昭和二十六年十一月十五日社會思想研究會出版部「現代教養  
文庫」)、ヘルマン・ワイエル著「數字と自然科學の哲學」(共訳、昭

和二十四年七月二十一日岩波書店)、可鈴木大拙の人と學問』(合著、

昭和二十六年五月五日春秋社「鈴木大拙・備選集」別巻)、可シンボ  
ル

思想の變遷』(合著・唐木順三編、昭和四十四年二月十五日国際日本

研究所、創文社発売)、可遭逢の人』(昭和四十五年二月二十一日南

窓社）、コエ田幾多郎「同時代の記録」（編、昭和四十六年十一月十日）  
八日岩波書店）、コエナ・リザ論考』（昭和四十九年四月十五日岩波書店）、コエネッサンズ的人間像「ウルビーノの宮廷をめぐって』（昭和五十年六月）「千日岩波書店」「岩波新書」（）、コブルタハル下の世界（美術史家・文化史家・歴史哲学者）』（昭和五十八年二月）「千四日岩波書店」等。